

# 民主党・無所属の会 市議会レポート

【桜区版】6月号

編集・発行：民主党・無所属の会さいたま市議団 桜区事務所

<http://www.minshu-mushozoku.jp>

## 「議会改革」実現に向け活動中！

6月定例議会で「市政に対する一般質問」に登壇！

6月11日から7月9日の約1ヶ月間の日程で6月定例議会が開会されています。私は、18日から3日間行なわれた「市政に対する一般質問」で、昨年の12月定例会に続き今回で2回目となります、質問に臨ませていただきました。また、今議会から常任委員会の再編により私は、建設局、都市局、水道局が所管する事項を審査する「まちづくり委員会」副委員長に就任いたしました。更に、新たに常設化された予算委員会 委員にも就任しました。議員活動の2年目を向かえ、少子・高齢社会の到来や地球温暖化など様々な問題に対応したまちづくりを進めるべく、全力で取りくんで参ります。今後とも、ご支援、ご指導賜りますようお願いいたします。



さいたま市議会議員

**阪本かつみ**

**民主党 元代表 岡田克也来る！**  
**「政権交代でどうなるの！？**  
**おしえて岡田さん！」**

### 民主党オープンミーティング

日時 平成20年7月2日（水）  
午後6時30分開会  
場所 プラザウエスト多目的ルーム（2F）  
さいたま市桜区道場 4-3-1

入場無料、どなたでもご自由に参加できます。  
皆様のご参加お待ちしております。

【お申込み・お問い合わせ先】  
民主党埼玉県第15区総支部  
TEL 048-837-2600 FAX 048-837-2633

民主党・無所属の会さいたま市議団 桜区事務所〔阪本かつみ事務所〕

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: [sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp](mailto:sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp)

「阪本かつみホームページ」 <http://www7a.biglobe.ne.jp/~sakamoto-k>

## 市政に対する「一般質問」に臨む

今議会では、私にとって2回目となる一般質問に臨ませていただきました。

今回私に与えられた質問時間は25分間（答弁時間含む）です。

限られた時間の中、ごみ焼却施設整備事業やバイオディーゼル燃料（BDF）、浦和駅東西連絡通路などについて質問を行ないました。

### 新クリーンセンター整備事業について

Q 桜区新開に新たなごみ焼却施設整備の計画が進められているが、ごみ焼却時の熱エネルギーを利用した余暇施設の他に、健康増進・運動施設の整備や、災害用給排水設備や災害用マンホールトイレなどの防災機能を備えた施設にすることを強く望みます。どのような施設にしようと考えているのか、見解をお聞かせください。



A ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを活用した発電を実施すると共に、更なる熱利用を図ることを目的とした温浴施設、軽運動に対応した体育室並びに教養娯楽室等を備えた余熱利用施設の整備を考えており、施設計画に際しましては、計画地周辺住民の方々のご意見なども参考に検討しております。

また、防災機能の面では災害対応にも配慮した施設となるよう検討しております。

### バイオディーゼル燃料（BDF）について

Q 地球温暖化など環境問題に対する市民意識が高まる中、ここ最近の原油の高騰をうけ、使用済みのてんぷら油などの廃食用油を原材料として再生させたバイオディーゼル燃料が注目されています。

特別な仕様変更することなくディーゼル車の燃料として使用できることや、二酸化炭素削減効果の期待もあり、多くの地方自治体や企業、市民団体などでBDFの取組みが始まっています。

本市においてこのBDFに取組む計画はないの、見解をお聞かせください。

A バイオディーゼル燃料を使用することは、二酸化炭素の排出量増加を抑制し、地球温暖化対策として効果があると認識しております。しかしながら、廃食用油の回収、精製を、市が行なうことには、そのリサイクルルートの確立や収集方法、燃料に精製する為の設備経費が新たに必要となるなど、課題もあると考えております。

現在、本市では、低公害車、特に天然ガス車やハイブリット車を積極的に導入しているところで

す。廃食用油再利用によるごみ減量の観点も含め、廃食用油を原材料としたバイオディーゼル燃料につきましては、今後、調査研究してまいります。

